

中小企業地域資源
活用促進法に基づく



ふるさと名物
Furusato Meibutsu

わが市町村の
ふるさと名物は
これ!

福島県金山町
が応援するふるさと名物

**天然・軟水・微炭酸の
希少な炭酸水**





ふるさと名物
Furusato Meibutsu

応援宣言

令和2年3月16日

福島県金山町

地域の
プロフィール

金山町は、福島県会津地方の南西部、奥会津といわれる地域にあります。

町の四方は緑豊かな山々、中央部には只見川が流れ、四季折々に“日本の原風景”ともいうべき雄大な景観を見せてくれます。

町の90%を占める森林地帯や河川といった自然が生み出す炭酸水は、古来薬泉として知られており、町の昔話にも登場するほど身近な存在となっています。



1

主な地域資源

【金山の天然炭酸水】

150年以上昔から湧出している希少な冷鉱泉

金山町では、記録に残っているだけでも150年以上の昔から、炭酸水が自然と湧き出しています。

炭酸の泡の粒が小さく、シャンパンの様に滑らかな舌触りは、金山町の天然炭酸水特有のものであり、「天然・軟水・微炭酸」という、世界で見ても希少な特長を持っています。



2

ふるさと名物

奥会津金山で採れる、天然炭酸の水

明治初期、旧会津藩士により販売されたのを皮切りに、金山の炭酸水は東京・銀座に店舗を構えて上流階級にもてはやされたものの、運搬が難しく、次第に途絶えてしまいました。

その後は近隣で消費されるのみでしたが、現代技術により再度製品化し、現在ではレストランのシェフをはじめ食のプロから「どんな食事にも合う」と高い評価を得ています。



1

事務局

天然炭酸水が湧き出す井戸を 観光用に整備・管理

「大塩天然炭酸水保存会」として会を設置し、観光用井戸の掃除、落ち葉の除去、除雪等炭酸井戸の管理をしています。炭酸水湧出の文化を保存するのみでなく、観光客が炭酸水が湧き出す様子を見学したり、その場で実際に汲み取り試飲したりできるよう整備しています。定期的に炭酸水を汲みに来る観光客もあり、金山観光する際の大きな魅力の一つとなっています。



2

広報・PR

案内所の設置や炭酸水の配布など 観光客に向けたPR

町を来訪したツアー観光客等に対する炭酸水プレゼントや、町内ビューポイントで特設観光案内所をオープンしての、炭酸水紹介などの企画を行っています。

また年に一度、大塩天然炭酸水保存会では、町の名物である炭酸水を記念して、炭酸水井戸を中心とした祭り「炭酸場まつり」を開催し、炭酸水をはじめとする町の名産をPRしています。



3

イベント

イベントでの使用

グランドゴルフ大会をはじめとする町内開催イベントや、会津地方の17市町村長が集結するイベントなどの際に、参加賞やお土産、景品の形で炭酸水を提供し、町の特産であることをPRしています。

参加の記念、金山町来訪の記念になるとして大変好評です。



金山町長からのメッセージ

本町は、福島県会津地方の南西部、奥会津といわれる地域にあり、緑豊かな山々に囲まれ、尾瀬を源とする只見川が流れる風光明媚な山あいの里です。

絶景の秘境ローカル線として人気の高いＪＲ只見線や、美容・健康に効能がある天然炭酸温泉、情緒ある手漕ぎ舟を現代に復活させた「霧幻峡の渡し」など、様々な魅力がございます。

中でも、世界的に珍しい軟水、微炭酸で味わい深い天然炭酸水は、Ｇ７伊勢志摩サミットやＧ２０大阪サミットで提供されるなど、国内外で高い人気を誇る金山町の宝です。

この天然炭酸水を更に多くの皆様に味わっていただきたく、金山町のふるさと名物として応援することを宣言します。

金山町長 押部 源二郎

